

上段の丘



一関市立川崎中学校 学校だより
令和7年4月30日 第4号
文責 校長 齋藤 真

怒涛の4月を振り返る

今日で4月が終わります。生徒にとっては、行事・イベントが目白押し、とても忙しい月でした。毎日
がまさにラッシュ。どの行事・イベントも、これから始まる中学校生活にとって大切なものでしたので、こ
こで一度振り返って、改めて価値を確認しておきたいと思います。

対面式（4月8日 火曜日） 2・3年生徒会が、1年生を迎え入れる
ために春休み中に準備してくれた対面式。川中生としてどんな目標に向かって
生活していくのか、生徒会がどんな組織で、委員会・部活動・応援歌練習はど
のようなものがあるのか、説明や実演を交えて1年生に披露してくれました。



全校給食（4月11日 金曜日から） 今年度から、全校で一斉に給食を食べるスタイルとなりま
した。最初は戸惑いもありましたが、上級生が手本となりながら、1年生が
しっかり真似て学び、4月末には速やかに全校給食が行える状況になっていま
す。コロナ以降、班で机をくっつけて会食というスタイルではありませんが、
適度な距離で、会話しながら楽しく食事をしております。みんなの成長を願い、
一生懸命作っていただく給食。美味しく、残食なしでいただきたいものです。



体育祭結団式、組団活動（4月18日 金曜日から） 3年生が無事修学旅行から帰ってき
て、「おかえりなさい！」と言ったのも束の間、
その週末には体育祭に向けた結団式が行われ、
すぐに組団活動へと突入しました。5月17日の
体育祭本番に向けて、準備を積み重ねる日々。
いずれの場面でも返事は「押忍！」に切り替わり



組団の、全校の団結が日に日に固まっていくのを感じます。

生徒朝会（4月28日 月曜日） 生徒が自分たちで企画、運営する
生徒朝会もスタートしました。今回は4月を振り返り、5月はどのように生活
していくかを確認した朝会。自分たちの手で生活を改善していこうとする姿を
とても頼もしく感じました。そして、生徒皆さん一人ひとりの、日々の着実な成長を感じた4月でした。

